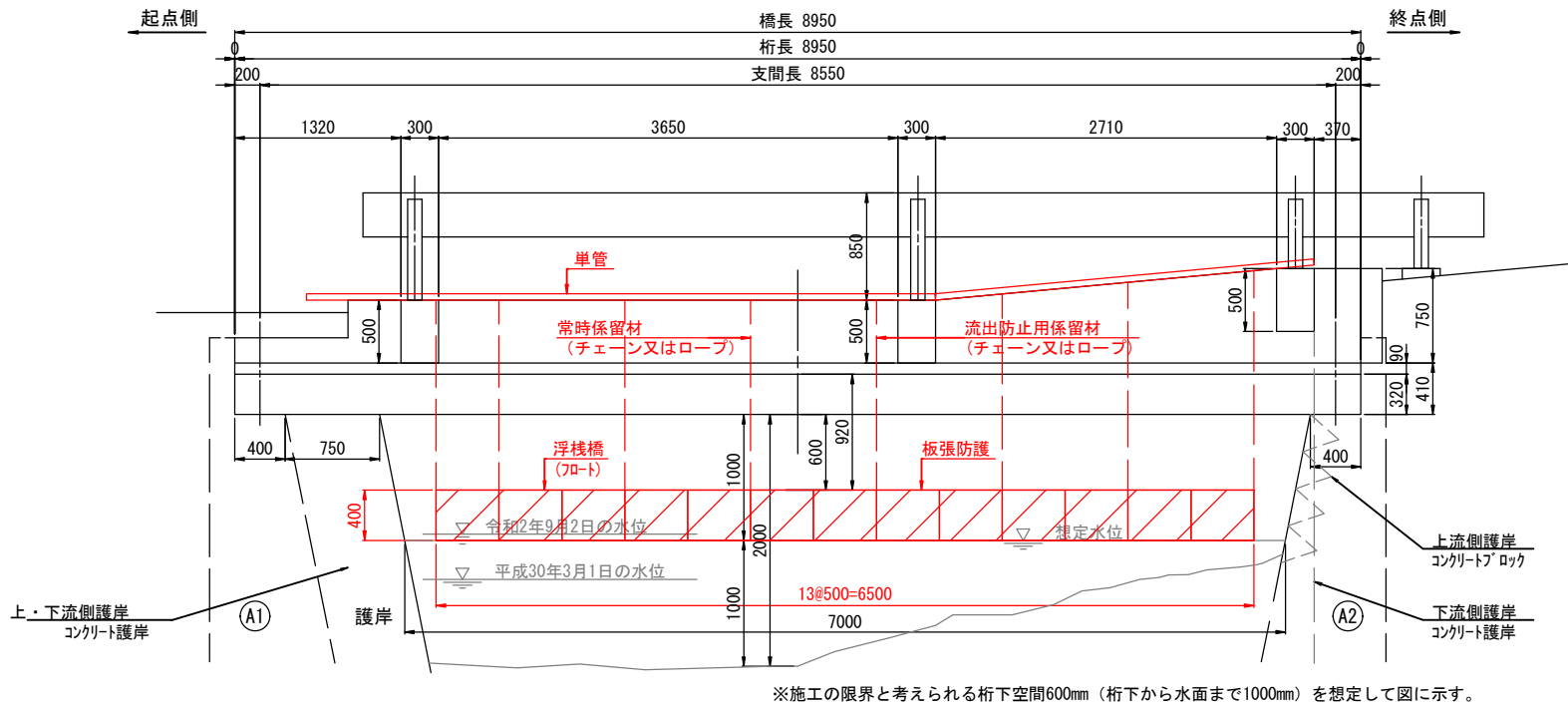
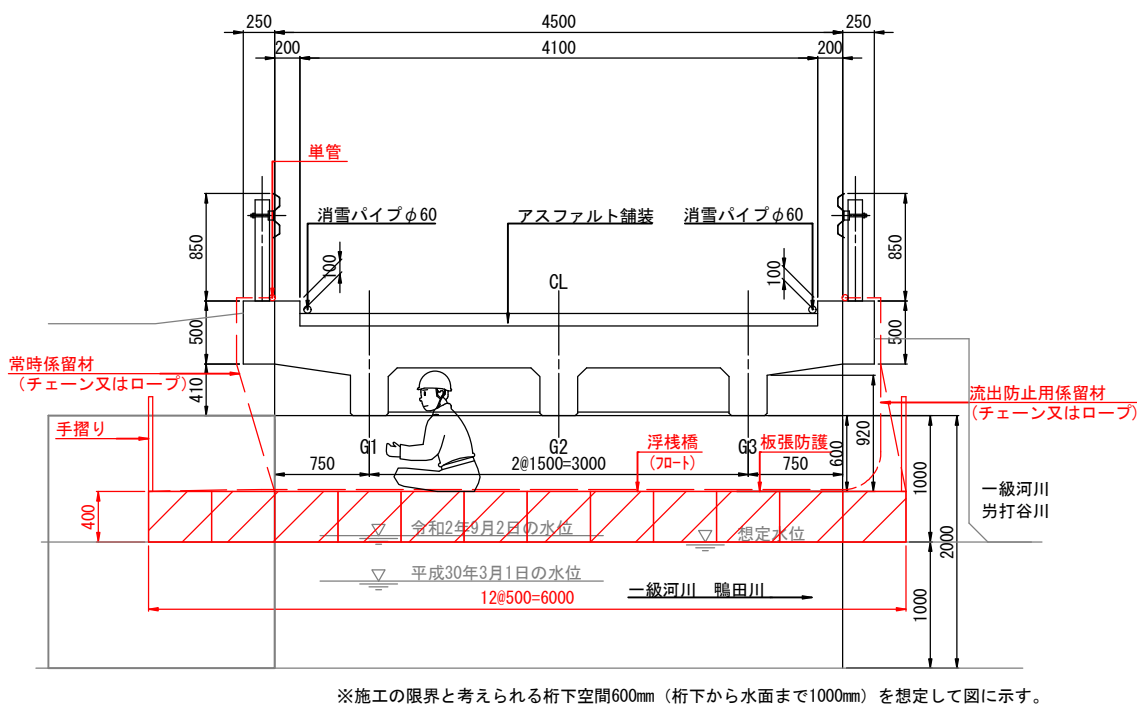


八幡橋 足場仮設図
組立式浮棧橋

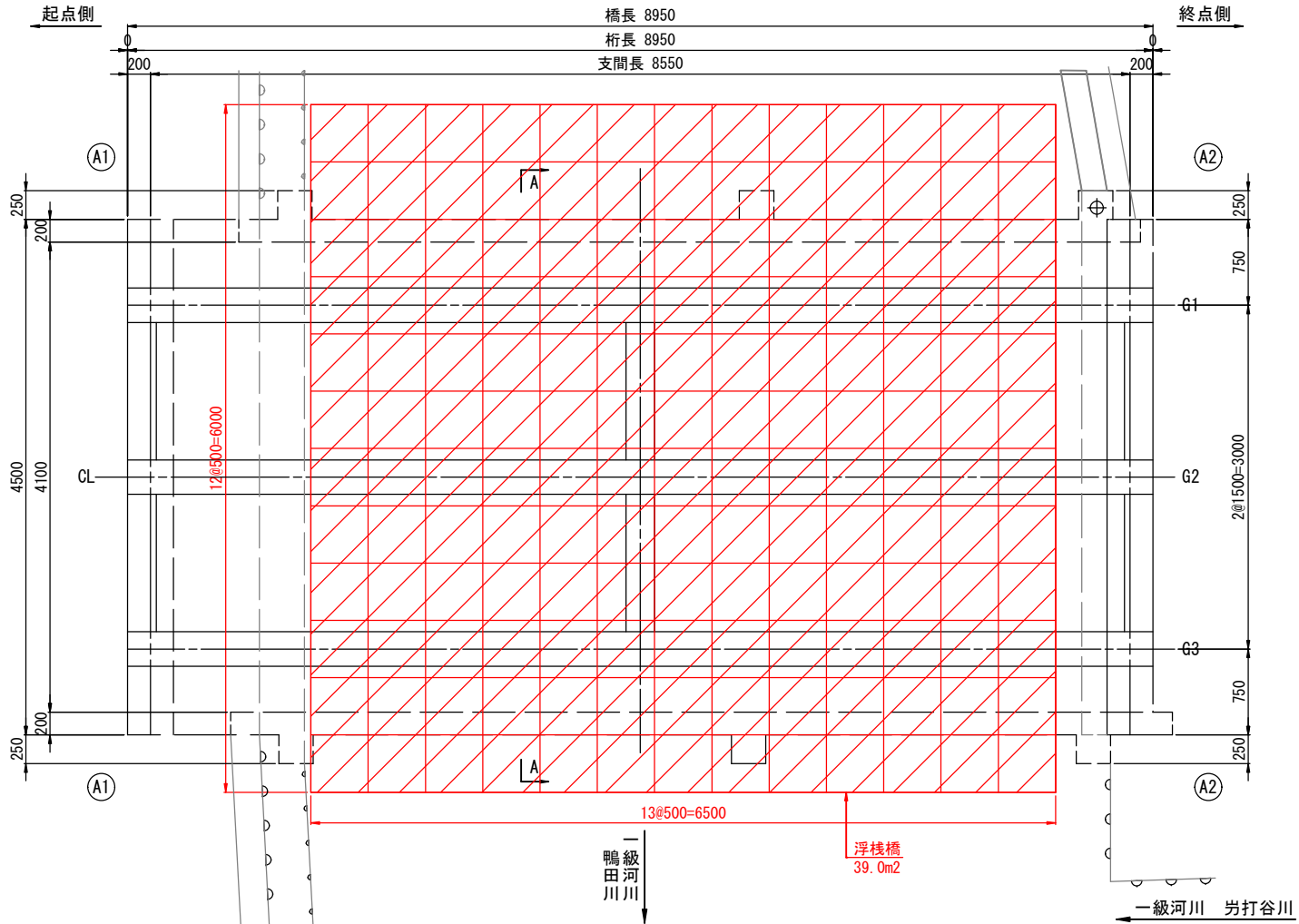
側面図 S=1:30



断面図 S=1:30
(A-A)



平面図 S=1:30



- ＜注記＞
1. 各寸法とフロートの割付は、現橋寸法、現況水位等を現場再実測の上決定すること。
 2. フロート間の隙間は、踏み抜きによる転落防止や、はつり殻等落下防止のため、板張防護を行うこと。
 3. 浮棧橋の係留用チェーン及びフロートは、水位変動に応じて調整を行うこと。
 4. 浮棧橋上に資機材を置いた場合は、日々の作業終了後に浮棧橋から撤去すること。
(作業時以外は、浮棧橋上に物を置かない)
 5. 浮棧橋の流出を防止するため、常時の係留材とは別に流出防止用係留材を設けること。また、常に気象情報に注意し、係留材の張り方や休日・夜間の監視体制について、十分な検討を行うこと。また、水位が上昇する恐れのある場合や、台風の直撃が予想される場合は、監督員と協議の上、浮棧橋を一時撤去すること。
 6. 浮棧橋には、第三者が立ち入らないよう、対策を施すこと。

参考図

市道 越路521号線					
令和4年度		地建補橋維越第1号			
工事名		橋りょう修繕(安全安心)工事			
施工地名		長岡市 飯塚 地内			
図面名		八幡橋 足場仮設図			
縮尺		図示			
図面番号		1	全枚数	1	
課長		補佐		係長	設計
長岡市土木部地域建設課					